

2023/8/23 New パソコンサロン 資料

本（資料は行頭文字を使用した際の文章の調整方の復習メモとしてまとめる
Word 基本 総合問題2の説明補足資料）

- 1) 行頭文字とインデント、字下げ、ぶら下げ
- 2) 行頭文字と文章の隙間（タブのスペース）調整方法

要点：

行頭文字を使用すると、教材では 7.4mm、（実際は 7.8mm）の自動指定された「ぶら下げ」が設定される。

要するに「箇条書き」の書式は、7.4mm の「ぶら下げ」を指定し、さらに行頭字の後に「タブ」を自動挿入する書式といえる。

- ・「ぶら下げ」は、段落の 2 行目以降にインデントを指定する書式
- ・タブは文章の先頭を揃えるための特殊記号

参考教材：

<https://news.mynavi.jp/techplus/article/Wordomoidori-12/>

第 12 回

Word を思い通りに操作するための基本テクニック
「箇条書き」の仕組みを理解する

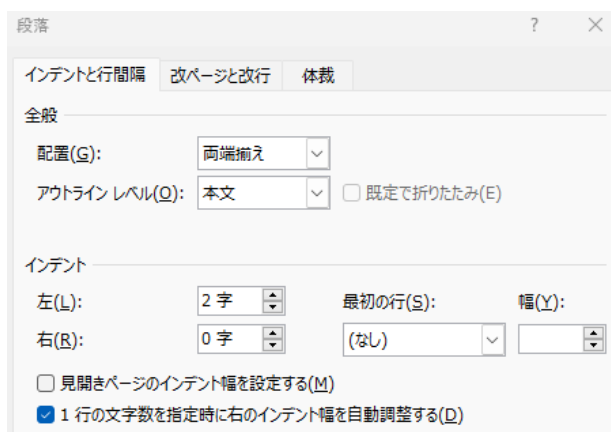
8/23 パソコンサロン

Word 基本 総合問題2 懸案 行頭文字とインデント

④の前 確認

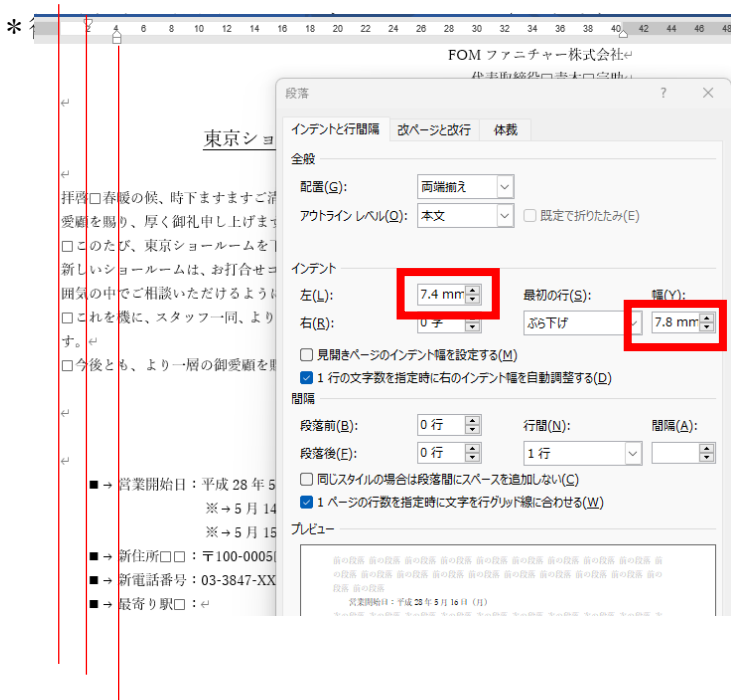


④ インデント増やすを2回クリック



⑤行頭文字追加→

- ・インデント 7.4mm、ぶら下げ 幅 7.8mm 表示 ???
- ・文字数→mm 単位に変化??



Word 1 pt は何mm

1ポイント(pt) = 1/72 インチ(inch) = 25.4mm / 72 = 約 0.3528mm

10.5 (ポイント) x 0.3528 (mm) x 2 (文字) = 7.4088(mm)

2文字 → 7.4088mm

*** 7.4 ≒ 7.8か???**

ぶら下げ 7.8mm 意味不明??

リストのインデントの調整

東京ショールーム移転のお知らせ

拝啓□春暖の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素はひとかたならぬ御愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

□このたび、東京ショールームを下記のとおり移転することになりました。

新しいショールームは、お打合せコーナーおよびキッズコーナーを充実させ、落ち着いた雰囲気の中でご相談いただけるようになります。

□これを機に、スタッフ一同、より高いサービスを提供させていただきます。

□今後とも、より一層の御愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

■ → 営業開始日：平成 28 年 5 月 16 日

※ → 5 月 14 日（日）は、お打合せコーナーが臨時休業となります。

※ → 5 月 15 日（月）は、お打合せコーナーが臨時休業させていただきます。

■ → 新住所□：〒100-0005□東京都千代田区丸の内 3-X-X□FOM ビル 1F

■ → 新電話番号：03-3847-XXXX

リストのインデントの調整 ?

行頭文字の配置(P): 7.4 mm

インデント(I): 15.2 mm

番号に続く空白の扱い(W):

タブ文字

□ タブ位置の追加(B): 15.2 mm

OK キャンセル

$$7.4+7.8=15.2$$

行頭文字の配置

行頭文字は、文字の先頭にある点のことです。

行の頭の文字ってことですね。

- 日時：3月21日
- 場所：森の中
- 参加費：500円
- 持ってくるもの

お弁当
水筒
レジャーシート

こいつが行頭文字

行頭文字の配置では、**行頭文字の位置を何mm右側へずらすか**を決められます。

行頭文字の配置10mmの場合

インデント

インデントでは、**実際の文字の位置を何mm右側へずらすか**を決められます。

インデント20mmの場合

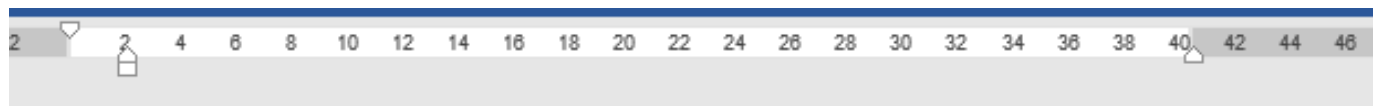
ちなみにインデントを行頭文字の配置よりも少なく設定しても、行頭文字より左側へは行きません。

参考 ④インデント 2 文字は止めて、行頭文字を入力

行頭文字の配置は 0mm OK

インデント 7.8mm は意味不明

確認するとぶら下げ 7.8mm



平成 28 年 4 月 9 日

お客様各位

FOM ファニチャー株式会社

東京ショールーム移転のお知らせ

拝啓 春暖の候、時下ますますご清栄を賜り、厚く御礼申

上申し上げます。平素はひとかたならぬ御

愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

このたび、東京ショールームを充実させ、落ち着いた雰

囲気の中でご相談いただき、

困りごとの解決に努めてまいりま

す。これを機に、スタッフの研

練も進め、お客様に満足して

いただく所存でございます。

今後とも、より一層の御愛顧

を賜りますようお願い申

上申し上げます。敬具

■ → 営業開始日：平成 28 年 5 月 16 日（月）

※5 月 14 日（土）までは、旧住所にて営業しております。

※5 月 15 日（日）は、勝手ながら臨時休館とさせていただきます。

■ → 新住所：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-X-X FOM ビル 1F

■ → 新電話番号：03-3847-XXXX

■ → 最寄り駅：有楽町線 茗荷谷駅

■ → 最寄り駅：有楽町線 茗荷谷駅

リストのインデントの調整 ? X

行頭文字の配置(P):
0 mm

インデント(I):
7.8 mm

番号に続く空白の扱い(W):
タブ文字

タブ位置の追加(B):
7.8 mm

OK キャンセル

。平素はひとかたならぬ御

愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

このたび、東京ショールームを充実させ、落ち着いた雰

囲気の中でご相談いただき、

困りごとの解決に努めてまいりま

す。これを機に、スタッフの研

練も進め、お客様に満足して

いただく所存でございます。

今後とも、より一層の御愛顧

を賜りますようお願い申

上申し上げます。敬具

■ → 営業開始日：平成 28 年 5 月 16 日（月）

※5 月 14 日（土）までは、旧住所にて営業しております。

※5 月 15 日（日）は、勝手ながら臨時休館とさせていただきます。

■ → 新住所：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-X-X FOM ビル 1F

■ → 新電話番号：03-3847-XXXX

■ → 最寄り駅：有楽町線 茗荷谷駅

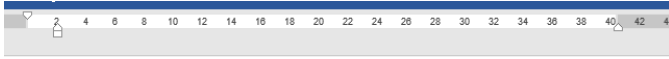
■ → 最寄り駅：有楽町線 茗荷谷駅

■ → 最寄り駅：有楽町線 茗荷谷駅

《確認》 最初の行も含め 7.8mm ぶら下げ表示??

最初の行は『字下げ』??? (ぶら下げは2行目から)

7.8mm は二文字の事か???



平成 28 年 4 月 9 日

お客様各位

FOM ファニチャー株式会社

東京ショールーム移転のお知らせ

拝啓 春暖の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素はひとかたならぬ御愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

□このたび、東京ショールームを下記のとおり移転することになりました。

新しいショールームは、お打合せコーナーおよびキッズコーナーを充実させ、落ち着いた雰囲気の中でご相談いただけるようになりました。

□これを機に、スタッフ一同、より高いサービスをお客様にご提供していく所存でございます。

□今後とも、より一層の御愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

■→ 営業開始日：平成 28 年 5 月 16 日 (月)

aa

aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa

※5月14日(土)までは、旧住所にて営業しております。

※5月15日(日)は、勝手ながら臨時休館とさせていただきます。

■→ 新住所 □□：〒100-0005 □東京都千代田区丸の内 3-X-X □FOM ビル

1Faa

aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa

■→ 新電話番号：03-3847-XXXX

■→ 最寄り駅□：

段落

インデントと行間隔 改ページと改行 体裁

全般

配置(G): 左揃え

アウトライン レベル(O): 本文 既定で折りたたみ(E)

インデント

左(L): 0 字 最初の行(S): 幅(Y):

右(R): 0 字 ぶら下げ 7.8 mm

見開きページのインデント幅を設定する(M)

1 行の文字数を指定時に右のインデント幅を自動調整する(D)

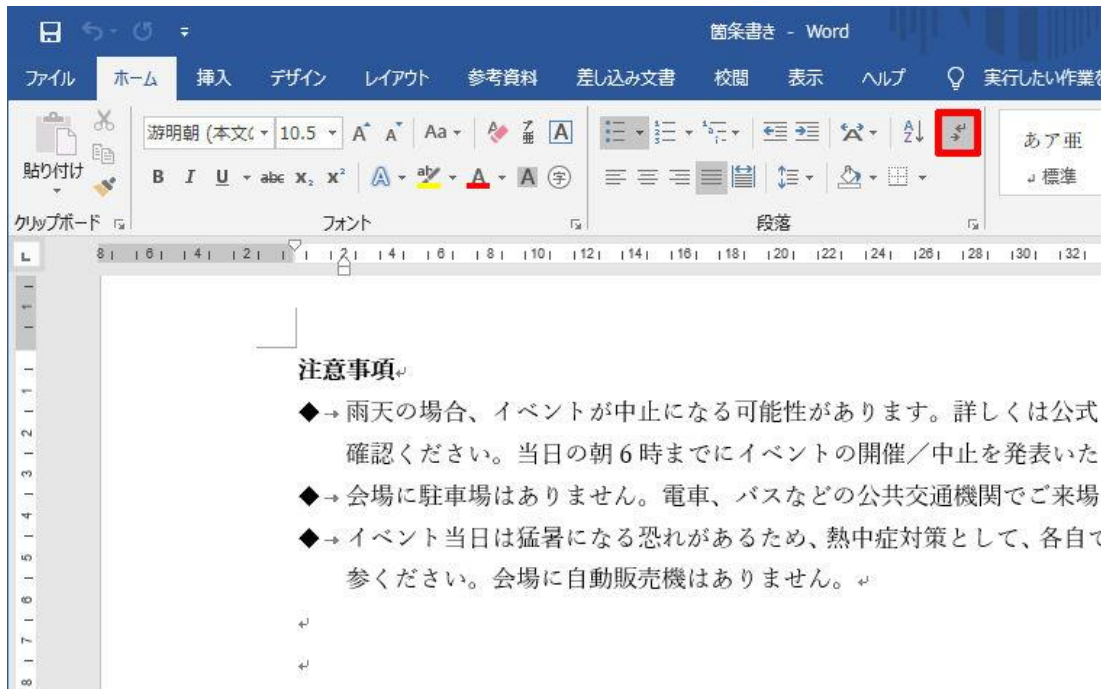
《参考》階層化された箇条書き

このように「箇条書き」の書式指定は初心者でも十分に行える操作となる。ただし、文字の配置をカスタマイズしようとする、少し事情は複雑になる。というのも、「箇条書き」により指定される書式の内容をよく理解していないと、思い通りにカスタマイズできないからだ。

「箇条書き」の書式を分解していくと・・・

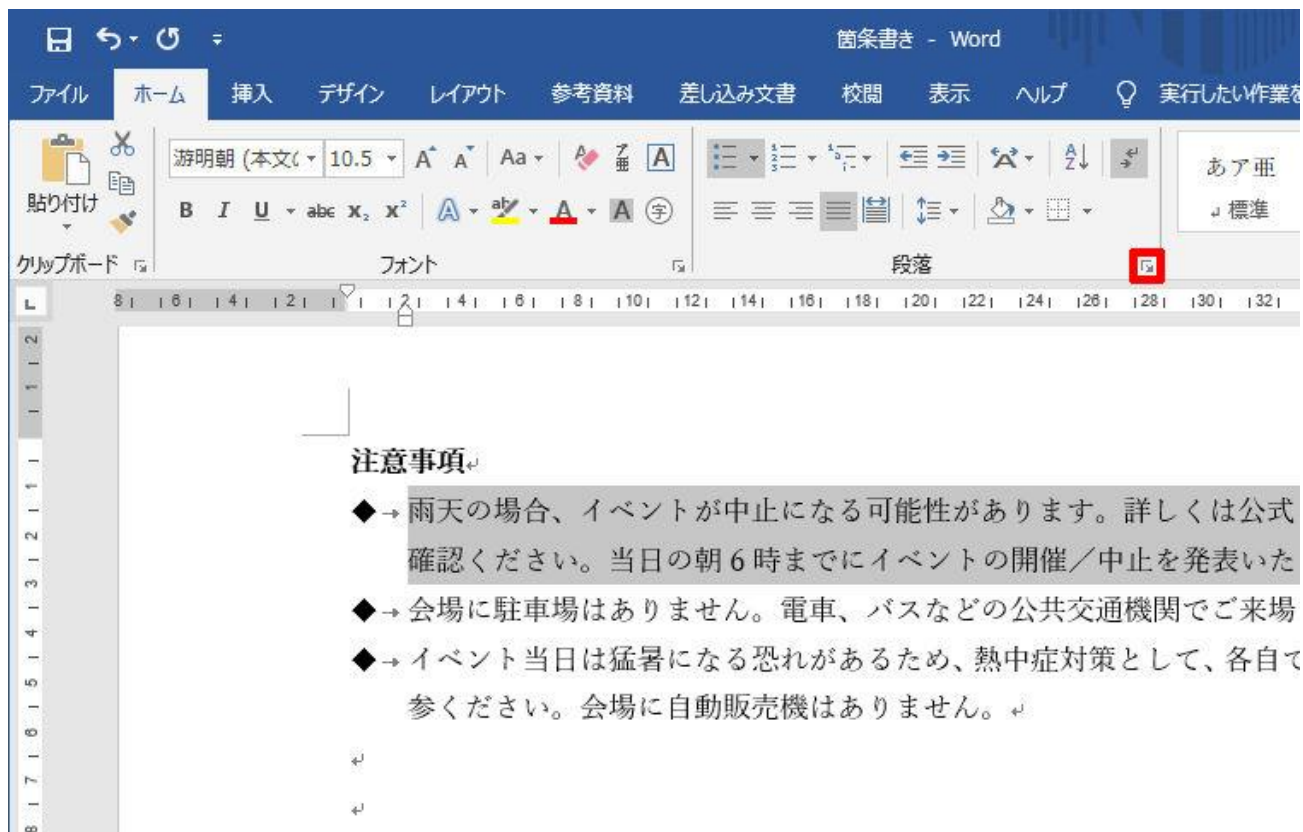
それでは、「箇条書き」が「どのような書式の組み合わせ」で実現されているかを解説していこう。

まずは「編集記号の表示/非表示」をクリックしてONにする。すると、「行頭文字」と「文章」の間にタブ (Tab) が挿入されているのを確認できる。このタブは「箇条書き」の書式により自動挿入されたものとなる。

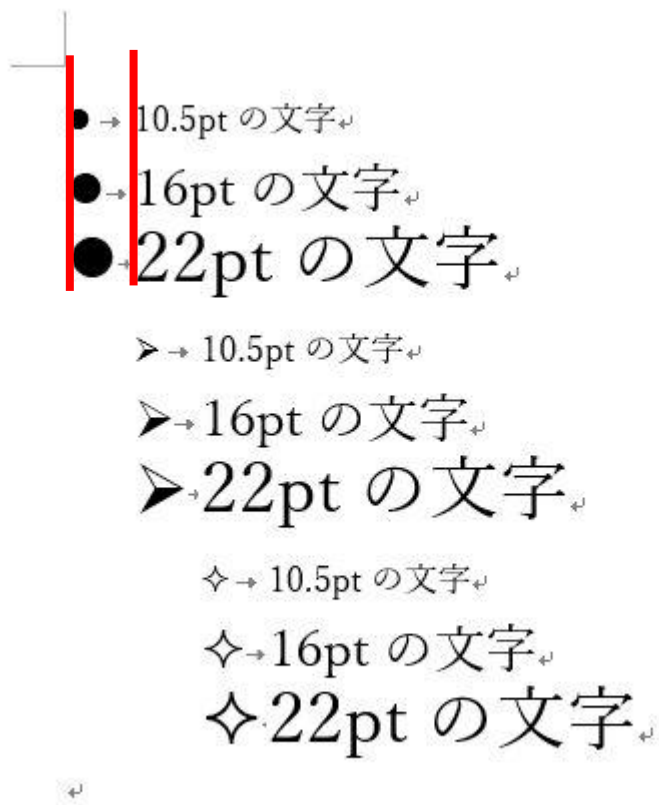


編集記号の表示

続いて「箇条書き」を指定した段落を選択し、「段落」ダイアログで設定内容を確認してみよう。このダイアログを見ると、7.4mmの「ぶら下げ」が自動指定されているのを確認できる。



• 「段落」ダイアログの呼び出し



文字サイズと「箇条書き」の配置

この結果を見ると、文字サイズに関係なく、常に 7.4mm (21pt) の「ぶら下げ」や「インデント」が指定されていることを確認できる。自分で「ぶら下げ」を指定した場合は「段落の先頭にある文字のサイズ」に応じて「1字」の幅も変化するが、「箇条書き」の書式を指定した場合は、常に 7.4mm (21pt) の「ぶら下げ」が指定される。

ちなみに、この数値は「標準の文字サイズ」にも連動しない仕様になっている。「標準の文字サイズ」を 10.5pt 以外の数値に変更しても、「ぶら下げ」や「インデント」の値は 7.4mm (21pt) のまま変化しない。よって、文字サイズが大きくなるほど間隔が狭くなっていくように感じてしまう。

※「標準の文字サイズ」の詳細は[第 8 回](#)の連載を参照。

間隔の調整

「箇条書き」の仕組みを一通り把握できたところで、次は「箇条書き」をカスタマイズする方法について紹介していこう。

まずは、行頭文字と文章の間隔を変更する方法について。このカスタマイズは「ぶら下げ」の「幅」を変更することで実現できる。最初は 7.4mm (標準の文字サイズで 2 字) の幅が指定されているので、狭くしたい場合は 7.4mm (2 字) より小さい値、広くしたい場合は 7.4mm (2 字) より大きい値を指定すればよい。